

8

いわき建設事務所

供用済 未供用 工事中 廃道等

| | | |
|------|------------|-----|
| 8-1 | 大沢トンネル | 8-① |
| 8-2 | 泉トンネル | 8-② |
| 8-3 | 豊間トンネル | 8-③ |
| 8-4 | 安竜トンネル | 8-③ |
| 8-5 | 中ノ作南トンネル | 8-④ |
| 8-6 | 中ノ作北トンネル | 8-④ |
| 8-7 | 新江名トンネル | 8-⑤ |
| 8-8 | 合磯トンネル | 8-⑤ |
| 8-9 | 三沢トンネル | 8-⑤ |
| 8-10 | 八ツ坂トンネル | 8-⑥ |
| 8-11 | 四時トンネル | 8-⑦ |
| 8-12 | 御齋所トンネル | 8-⑧ |
| 8-13 | 辺栗トンネル | 8-⑨ |
| 8-14 | 遠野トンネル | 8-⑩ |
| 8-15 | 岡小名トンネル | 8-⑪ |
| 8-16 | 相子島トンネル | 8-⑫ |
| 8-17 | 白岩トンネル | 8-⑬ |
| 8-18 | 根室トンネル | 8-⑭ |
| 8-19 | 御齋所洞門 | 8-⑮ |
| 8-20 | 皿貝トンネル | 8-⑯ |
| 8-21 | 後田トンネル | 8-⑰ |
| 8-22 | 朝日トンネル | 8-⑱ |
| 8-23 | 荷路夫トンネル | 8-⑲ |
| 8-24 | (仮称)戸渡トンネル | 8-⑳ |



8-1 大沢トンネル



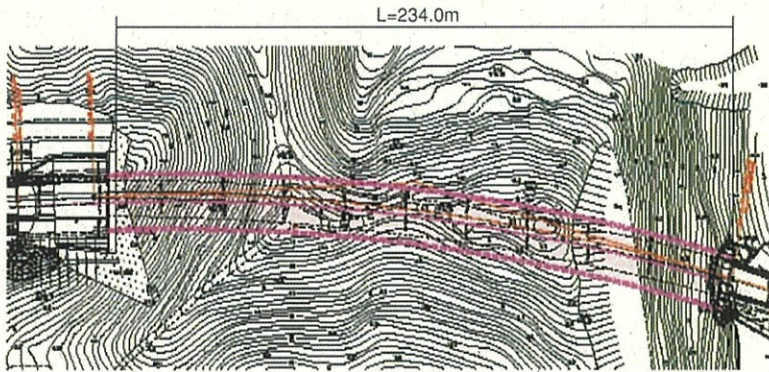
| | | | | | |
|--------|--|---------------|--|--------------------|----------|
| トンネル名 | 大沢トンネル | | 路線名 | 主要地方道江名・常磐線 | |
| 位置 | 起点：いわき市江名字藪倉 | | 終点 | いわき市小名浜上神白字東大沢1-63 | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 | L=87.3m | |
| トンネル幅員 | W=6.5/8.5m | 幅員構成及び有効高 | 監査路+路肩+車道+車道+路肩+監査路+m h=m 0.75m+0.25m+3.25m+3.25m+0.25m+0.75m+m | | |
| 掘削工法 | 在来工法（上部半断面先進工法）、NATM工法（ ） | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ベルマウス式坑門、その他（ ） | | | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ ）、排水（ ）、通風（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有（ ）、無 | 防水工の有無 | 有（止水板）、無 |
| 事業名 | 地方道改良 | 事業工期 | 年度～50年度 | 工事費 | 40百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日： ， 費通式年月日： ， 開通式年月日： 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）： 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：株加地和組 工事担当者名： 建設事務所 課 係氏名 嶋原吉雄 | | | | |

8-2 泉トンネル

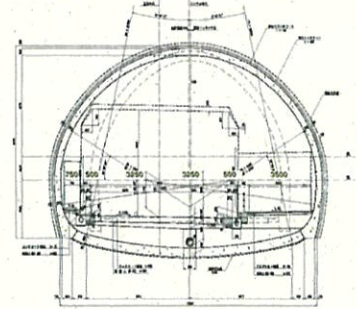


| | | | | | |
|--|---|---------------|---------------------|-----------------|----------|
| トンネル名 | 泉トンネル | | 路線名 | 主要地方道 いわき上三坂小野線 | |
| 位置 | 起点：いわき市泉町本谷 終点：いわき市泉町滝尻砂井田 | | | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 | L=234.0m | |
| トンネル幅員 | W=6.5/11.75m | 幅員構成 | 踏切路+路肩+車道+車道+路肩+自歩道 | 有効高 h=4.7m | |
| 掘削工法 | NATM工法(ロングベンチカット工法、機械掘削方式) | | | | |
| 坑門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他() | | | | |
| 内部施設 | 換気()照明(蛍光灯水銀・ナトリウム)、排水(中央・路肩)、通報(押ボタン・非常電話)、非常警報(警告表示板、消火()、その他())、内談() | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インパットの有無 | 有(全面)、無 | 防水工の有無 | 有(全面)、無 |
| 事業名 | 交通安全施設等整備事業 | 工期 | 平成16年度～平成19年度 | 工事費 | 1,285百万円 |
| 特記事項 | | | | | |
| 1. 起工式年月日：平成17年3月25日、貫通式年月日：平成18年10月2日、開通式年月日：平成19年10月2日 | | | | | |
| 2. 工事特記事項 補土工法(口処理等)トンネル掘削工(逐段掘削工)、プロセッサ(車線掘削工)による掘削、基点標の一部を長尺鋼管先立工に代換工、アーチルバードによる明り工(L=90m) | | | | | |
| 3. 交通状況(交通規制等)：片側交互通行→夜間通行止め→大型車通行止め(対面通行)→夜間通行止め→片側交互通行 | | | | | |
| 4. 管理事務所：いわき建設事務所 | | | | | |
| 5. 旧街道名：旧国道6号 | | | | | |
| 6. 峠名とその由来： | | | | | |
| 7. その他：施工：福浜大一・三崎特定建設工事共同企業体、設計：応用地質社、調査：応用地質社 | | | | | |
| 工事担当者名：いわき建設事務所 都市施設グループ 片寄 健(本体)、建築住宅グループ 関根 浩一(照明)、中尾 茂史(防災) | | | | | |

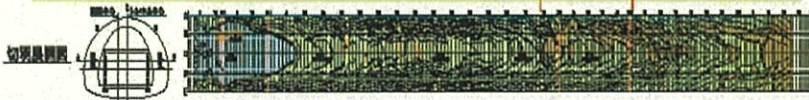
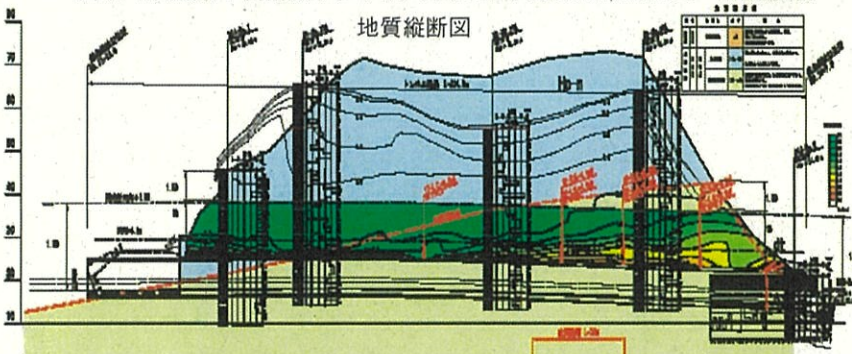
位置平面図



標準断面図



地質縦断面図



| 区間 | トンネル | トンネル | トンネル | トンネル | トンネル | トンネル |
|------|--------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 区間 | D00-a1 | D1-b(1) | D1-b1 | D1-b(2) | D2-a2 | D2-a1 |
| トンネル | 25,000 | 84,000 | 25,000 | 29,900 | | |
| 区間 | D00-a1 | D2-b | D1-b(1) | D1-b(2) | D2-a2 | D2-a1 |
| トンネル | 11,000 | 48,000 | 28,000 | 25,000 | 28,000 | 28,000 |
| 区間 | D00-a1 | D1-a1 | D2-b | D1-b1 | D1-b(2) | D2-a2 |
| トンネル | 11,000 | 18,000 | 81,000 | 28,000 | 29,000 | |
| 区間 | D00-a1 | D1-a1 | D2-b | D1-a1 | D1-b(2) | D2-a2 |
| トンネル | 11,000 | 18,000 | 84,000 | 28,000 | 29,000 | |

8-3 豊間トンネル



| | | | | | |
|--------------------------------|---|---------------|---------------------------------------|--------------|-----------|
| トンネル名 | 豊間トンネル | | 路線名 | 主要地方道小名浜・四倉線 | |
| 位置 | 起点：いわき市平豊間字榎町 | | 終点：いわき市平沼ノ内字青井 | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 | L=126.3m | |
| トンネル幅員 | W=6.5/8.5m | 幅員構成及び有効高 | 0.75m+0.25m+3.25m+3.25m+0.25m+0.75m+m | h=4.7m | |
| 掘削工法 | 在来工法（上部半断面先進工法）、NATM工法（ ） | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ ） | | | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ナトリウム）、排水（側溝）、通報（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 インバートの有無 有（ ）、無 防水工の有無 有（止水板）、無 | | | | |
| 事業名 | 地方道改良 | 事業 | 工期 | 44年度～45年度 | 工事費 70百万円 |
| 特記事項 | | | | | |
| 1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日： | | | | | |
| 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）： | | | | | |
| 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし | | | | | |
| 4. 管理事務所：いわき建設事務所 | | | | | |
| 5. 旧街道名： | | | | | |
| 6. 峠名とその由来： | | | | | |
| 7. その他：施工：株加地和組 | | | | | |
| 工事担当者名：いわき建設事務所 建設課 第一係 宗像 盛 | | | | | |

8-4 安竜トンネル



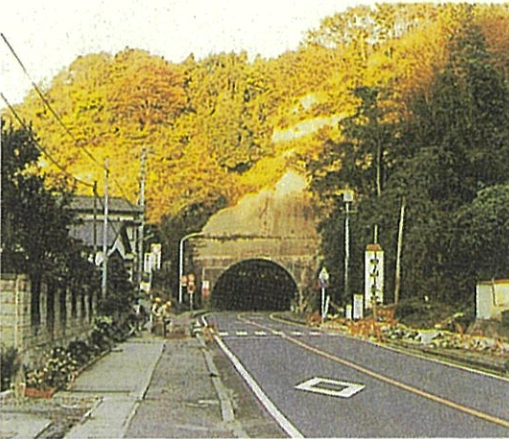
| | | | | | |
|--------------------------------|---|---------------|---------------------------------------|--------------|-----------|
| トンネル名 | 安竜トンネル | | 路線名 | 主要地方道小名浜・四倉線 | |
| 位置 | 起点：いわき市江名字風越 | | 終点：いわき市江名字天ヶ作 | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 | L=141.0m | |
| トンネル幅員 | W=6.5/8.5m | 幅員構成及び有効高 | 0.75m+0.25m+3.25m+3.25m+0.25m+0.75m+m | h=4.7m | |
| 掘削工法 | 在来工法（上部半断面先進工法）、NATM工法（ ） | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ ） | | | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ナトリウム）、排水（側溝）、通報（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 インバートの有無 有（ ）、無 防水工の有無 有（止水板）、無 | | | | |
| 事業名 | 地方道改良 | 事業 | 工期 | 45年度～46年度 | 工事費 75百万円 |
| 特記事項 | | | | | |
| 1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日： | | | | | |
| 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）： | | | | | |
| 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし | | | | | |
| 4. 管理事務所：いわき建設事務所 | | | | | |
| 5. 旧街道名： | | | | | |
| 6. 峠名とその由来： | | | | | |
| 7. その他：施工：株加地和組 | | | | | |
| 工事担当者名：いわき建設事務所 建設課第1係 宗像 盛 | | | | | |

8-5 中ノ作南トンネル



| | | | |
|--------|--|---------------|------------------------------|
| トンネル名 | 中ノ作南トンネル | 路線名 | 主要地方道小名浜・四倉線 |
| 位置 | 起点：いわき市永崎字馬落前103-3 | 終点 | いわき市中ノ作字榎戸76 |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 L=96.4m |
| トンネル幅員 | W=6.5/10.5m | 構造 | 歩道+路肩+車道+路肩+歩道+m h=5.4m |
| 掘削工法 | 在来工法（上部半断面先進工法）、NATM工法（ ） | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ ） | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ナトリウム）、排水（側溝）、通報（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有（ ）、無（ ） 防水工の有無 有（止水板）、無（ ） |
| 事業名 | 地方道改良 | 事業工期 | 年度～46年度 工事費 83百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日： 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）：なし 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：堀江工業株式会社 工事担当者名：いわき建設事務所 建設課第一係 宗像 盛 | | |

8-6 中ノ作北トンネル



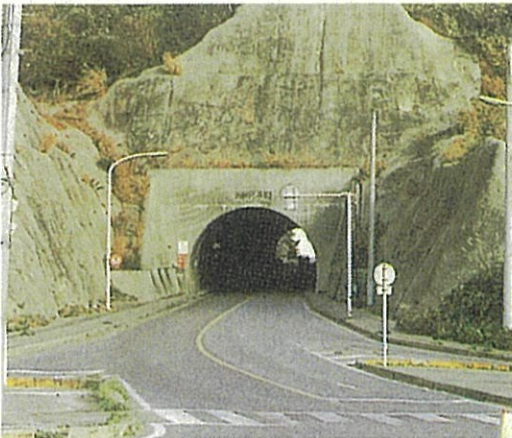
| | | | |
|--------|---|---------------|------------------------------|
| トンネル名 | 中ノ作北トンネル | 路線名 | 主要地方道小名浜・四倉線 |
| 位置 | 起点：いわき市中ノ作字戦 | 終点 | いわき市江名字安電380-2 |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 L=194.3m |
| トンネル幅員 | W=6.5/10.5m | 構造 | 歩道+路肩+車道+路肩+歩道+m h=5.4m |
| 掘削工法 | 在来工法（上部半断面先進工法）、NATM工法（ ） | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ ） | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ナトリウム）、排水（側溝）、通報（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有（ ）、無（ ） 防水工の有無 有（止水板）、無（ ） |
| 事業名 | 地方道改良 | 事業工期 | 年度～47年度 工事費 110百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日： 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）：薬液注入（水ガラス） 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：株加地和組 工事担当者名：いわき建設事務所 建設課第一係 宗像 盛 | | |

8-7 新江名トンネル



| | | | |
|--------|---|---------------|---|
| トンネル名 | 新江名トンネル | 路線名 | 主要地方道小名浜・四倉線 |
| 位置 | 起点：いわき市江名字天ヶ作 | 終点 | いわき市江名字天ヶ作 |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 L=165.7m |
| トンネル幅員 | W=6.5/8.5m | 幅員構成及び有効高 | 監査路、歩道、車道、車道、歩道、監査路+m h=4.6m 0.75m+0.25m+3.25m+3.25m+0.25m+0.75m+m |
| 掘削工法 | 在来工法（上部半断面先進工法）、NATM工法（ ） | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ ） | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ナトリウム）、排水（側溝）、通報（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インパートの有無 | 有（ ）、無（ ） |
| 防水工の有無 | 有（ ） | 無（ ） | 有（ ） |
| 事業名 | 地方道改良 | 事業工期 | 46年度～47年度 |
| 工事費 | 112百万円 | | |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日： 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）： 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：株加地和組 工事担当者名：いわき建設事務所 建設課第一係 宗像 盛 | | |

8-8 合磯トンネル



| | | | |
|--------|---|---------------|---|
| トンネル名 | 合磯トンネル | 路線名 | 主要地方道小名浜・四倉線 |
| 位置 | 起点：いわき市江名字敷倉 | 終点 | いわき市平豊間字合磯 |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 L=195.0m |
| トンネル幅員 | W=6.5/8.5m | 幅員構成及び有効高 | 監査路、歩道、車道、車道、歩道、監査路+m h=4.6m 0.75m+0.25m+3.25m+3.25m+0.25m+0.75m+m |
| 掘削工法 | 在来工法（上部半断面先進工法）、NATM工法（ ） | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ ） | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ナトリウム）、排水（側溝）、通報（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インパートの有無 | 有（ ）、無（ ） |
| 防水工の有無 | 有（ ） | 無（ ） | 有（ ） |
| 事業名 | 地方道改良 | 事業工期 | 年度～48年度 |
| 工事費 | 171百万円 | | |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日： 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）： 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：株加地和組 工事担当者名：いわき建設事務所 建設課第一係 宗像 盛 | | |

8-9 三沢トンネル



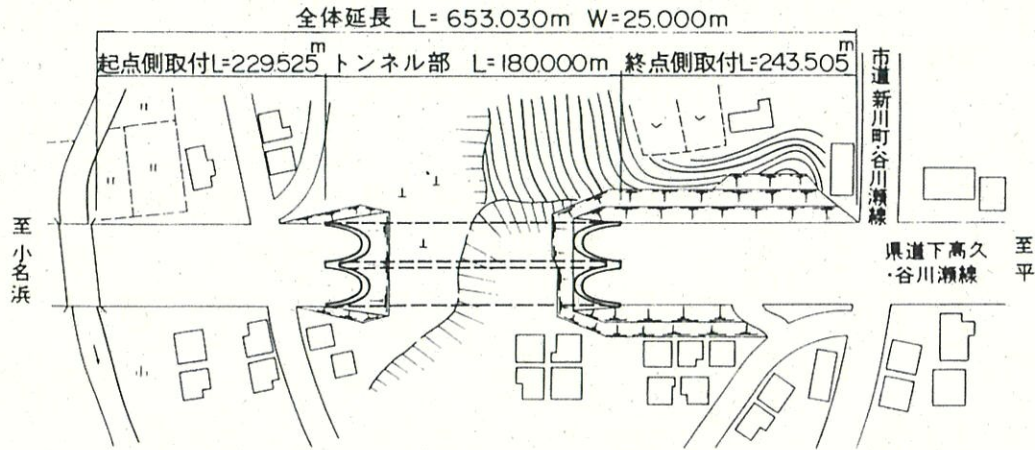
| | | | |
|--------|--|---------------|--|
| トンネル名 | 三沢トンネル | 路線名 | 主要地方道江名・常磐線 |
| 位置 | 起点：いわき市常磐三沢町字傾城作 | 終点 | いわき市常磐水野谷町字竜ノ尾 |
| 道路規格 | 種別：3種4級 | 設計速度：V=40km/h | トンネル延長 L=75.4m |
| トンネル幅員 | W=5.5/6.1m | 幅員構成及び有効高 | 監査路、歩道、車道、車道、歩道、監査路+m h=m m+0.3m+2.75m+2.75m+0.3m+m |
| 掘削工法 | 在来工法（ ）、NATM工法（ ） | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他（ ） | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（水銀）、排水（側溝）、通報（ ）、非常警報（ ）、消火（ ）、その他（ ） | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インパートの有無 | 有（ ）、無（ ） |
| 防水工の有無 | 有（ ） | 無（ ） | 有（ ） |
| 事業名 | | 事業工期 | 年度～大正14年度 |
| 工事費 | 百万円 | | |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日： ， 貫通式年月日： ， 開通式年月日： 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）： 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他： 工事担当者名： 建設事務所 課 係 氏名 | | |

8-10 ハツ坂トンネル

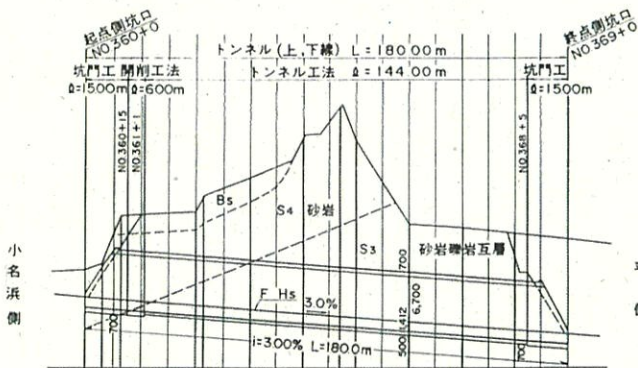


| | | | | | | |
|---|--|---------------|--|------------------|----------|-----------|
| トンネル名 | ハツ坂トンネル | | 路線名 | 主要地方道小名浜・平線 | | |
| 位置 | 起点：いわき市平下荒川字諏訪下85-3 | | 終点 | いわき市平谷川瀬字塚ノ町50-1 | | |
| 道路規格 | 種別：4種1級 | 設計速度：V=50km/h | トンネル延長 | L=180.0 m | | |
| トンネル幅員 | W=13.0/20.5m | 幅員構成 及び有効高 | 歩道+路肩+車道+車道+路肩+監査路 2.0m+0.5m+3.25m+3.25m+0.5m+0.75m)×2 h=4.7m | | | |
| 掘削工法 | 在来工法(), NATM工法(側壁先進導坑掘削方式) | | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門, ウイング式坑門, 控え壁式坑門, ヘルマウス式坑門, その他(突出型の竹割式) | | | | | |
| 内部施設 | 換気(), 照明(ナトリウム), 排水(側溝・中央排水), 通報(), 非常警報(), 消火(), その他() | | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装, アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有(全面), 無 | 防水工の有無 | 有(全面), 無 | |
| 事業名 | 重要幹線街路 | 事業 | 工期 | 58年度~63年度 | 工事費 | 1,094 百万円 |
| 特記事項 | | | | | | |
| 1. 起工式年月日：昭和59年3月1日, 貫通式年月日：昭和59年9月27日, 開通式年月日：昭和64年3月 | | | | | | |
| 2. 工事特記事項(補助工法, 坑口処理等)：起点側坑口バイブルーフ工法を併用 φ=114.3, ℓ=30m | | | | | | |
| 3. 交通状況(交通規制等)：2車線供用時：大型車両通行禁止, 4車線供用時：交通規制なし | | | | | | |
| 4. 管理事務所：いわき建設事務所 | | | | | | |
| 5. 旧街道名：なし | | | | | | |
| 6. 峠名とその由来：なし | | | | | | |
| 7. その他：施工：加地和・堀江・山本建設工事共同企業体, 設計：津橋楽コンサルタント, 地質調査：東建地質調査株式会社 工事担当者名：いわき建設事務所 計画課第3係 吉田 繁 男 | | | | | | |

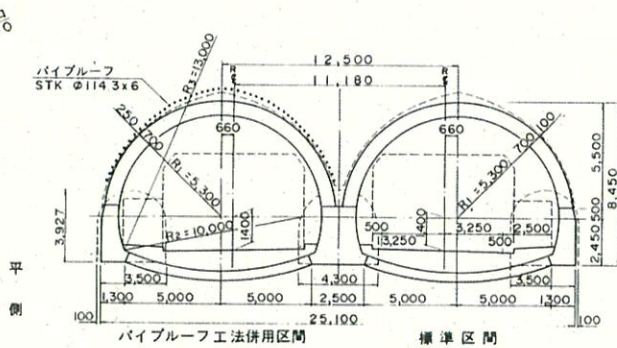
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

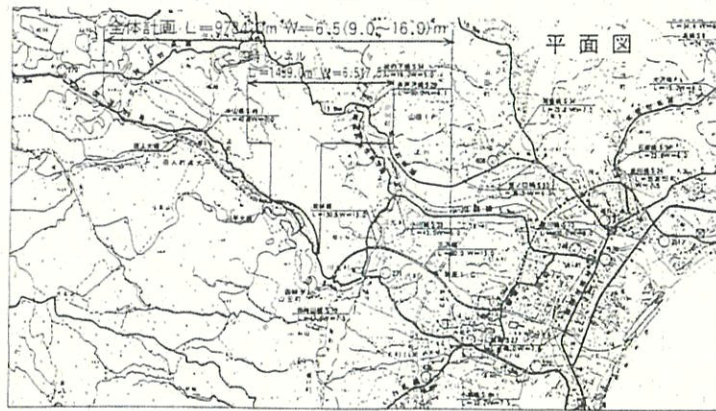


8-11 四時トンネル

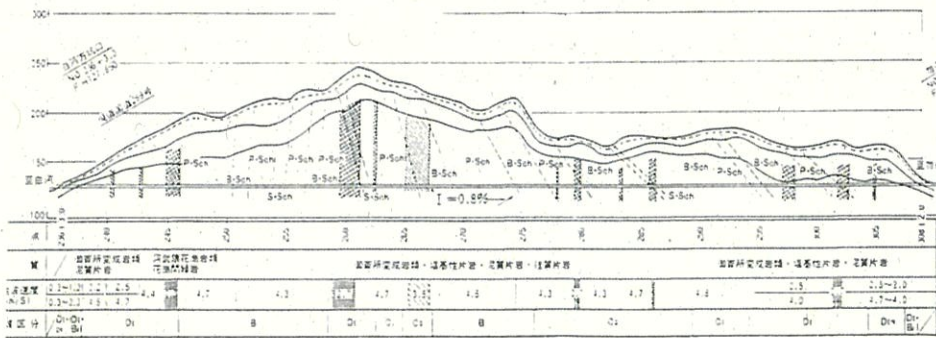


| | | | | |
|--------|--|-----------|---|------------|
| トンネル名 | 四時トンネル | | 路線名 | 一般国道289号 |
| 位置 | 起点：いわき市田人町南大平字川平111-1 終点：いわき市川部町事大沢96-3 | | トンネル延長 | L=1,439.0m |
| 道路規格 | 種別：3種2級 設計速度：V=40m/h | | | |
| トンネル幅員 | W=6.5/9.0m | 縦断構造及び有効高 | 拡充路 0.75m + 0.5m + 3.25m + 0.5m + 拡充路 + m | h=4.7m |
| 掘削工法 | 在来工法 ()、NATM工法 (上部半断面先進シールドベンチカット工法) | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他 () | | | |
| 内部施設 | 照明 (ナトリウム、蛍光灯、中央排水)、通風 (排ガス)、非常警報 (警報表示灯・点滅灯・サイレン)、消火 (消火器)、その他 (誘導表示板) | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装、インバートの有無 有 (坑口部)、無 防水工の有無 有 (全面)、無 | | | |
| 事業名 | 国道改良 | 事業 | 工期 | 61年度～3年度 |
| | | 工事費 | 2,680百万円 | |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：昭和62年2月5日、貫通式年月日：、開通式年月日：平成4年2月14日 2. 工事特記事項 (補助工法、坑口処理等)：フォアバイリング (ミニバイブルーフ) (φ48.6、ℓ=2.5m) 3. 交通状況 (交通規制等)：交通規制なし 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：錦・福浜・加地和建設工事共同企業体、設計：林橋梁コンサルタント、地質調査：日本物理農林地工事担当者名：いわき建設事務所 計画課第1係 本田文夫・川井利光 | | | |

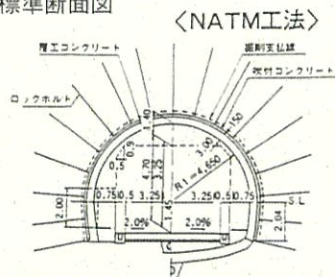
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図



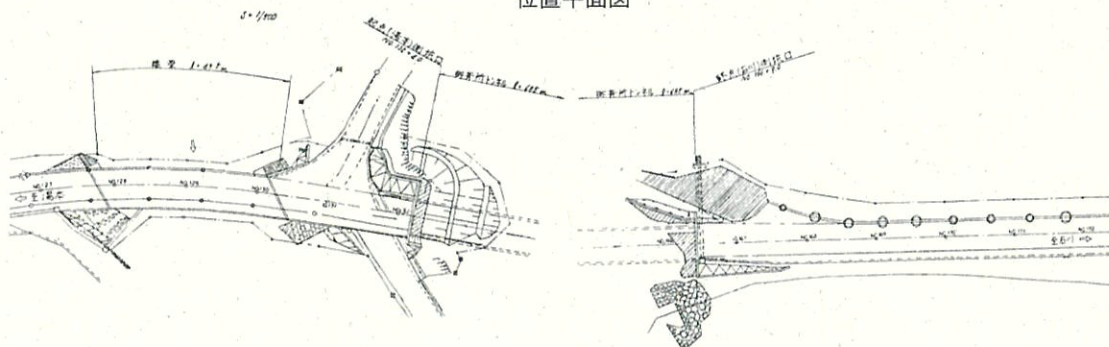
| 地質時代 | 地質名、地質記号 | 層位 |
|------|----------|--------------|
| 新第三紀 | 礫層 | 10 礫層 (粘土) |
| | 砂層 | 11 砂層 (粘土) |
| 第四紀 | 砂層 | 12 砂層 (粘土) |
| | 粘土層 | 13 粘土層 (砂) |
| 中生代 | 砂岩 | G1 砂岩 (砂) |
| | 花崗岩 | G2 花崗岩 (砂) |
| 古生代 | 砂岩 | B-Sch 砂岩 (砂) |
| | 頁岩 | P-Sch 頁岩 (砂) |
| | 頁岩 | S-Sch 頁岩 (砂) |

8-12 御斎所トンネル

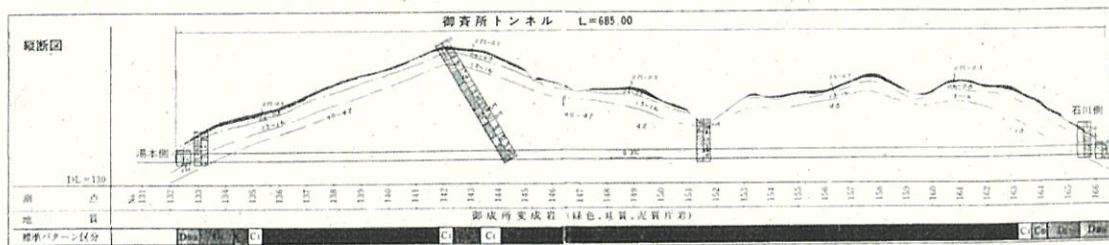


| | | | | | | |
|--|---|---------------|-----------------------|--------------|-------------|----------|
| トンネル名 | 御斎所トンネル | | 路線名 | 主要地方道いわき石川線 | | |
| 位置 | 起点：いわき市遠野町大平字美古地内 | | 終点 | いわき市田人町石住字才録 | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=40km/h | トンネル延長 | L=685.0m | | |
| トンネル幅員 | W=6.59.0m | 幅員構成 及有効高さ | 監査路+路肩+車道+車道+路肩+監査路+m | h=4.7m | | |
| 掘削工法 | 在来工法(), NATM工法(上部半断面先進ベンチカット工法) | | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門, ウイング式坑門, 控え壁式坑門, ヘルマウス式坑門, その他() | | | | | |
| 内部施設 | 換気(), 照明(低圧ナトリウム), 排水(側溝・中央排水), 通報(押ボタン, 非常電話, 非常警報), 警報標示板, 消火(消火器), その他() | | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装, アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有(0区間のみ), 無 | 防水工の有無 | 有(シート防水), 無 | |
| 事業名 | 地方道改築 | 事業 | 工期 | 平成4年度~平成7年度 | 工事費 | 1,693百万円 |
| 特記事項 | | | | | | |
| 1. 起工式年月日：平成5年2月8日, 貫通式年月日：平成6年7月6日, 開通式年月日：平成7年9月13日 | | | | | | |
| 2. 工事特記事項(補助工法, 坑口処理等)：フォアバイリング | | | | | | |
| 3. 交通状況(交通規制等)：なし | | | | | | |
| 4. 管理事務所：勿来土木事務所 | | | | | | |
| 5. 旧街道名：御斎所街道 | | | | | | |
| 6. 峠名とその由来：御斎所峠 | | | | | | |
| 7. その他：施工：常盤開発・復興興・運迎組特定建設工事共同企業体, 設計：橋梁コンサルタント, 調査：ダイヤコンサルタント | | | | | | |
| 工事監督者名：いわき建設事務所 工事課第3係 松浦盛男 道路課第2係 鈴木恒之 | | | | | | |

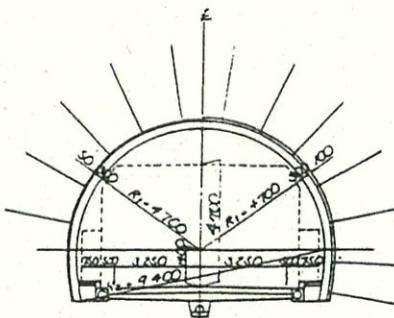
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

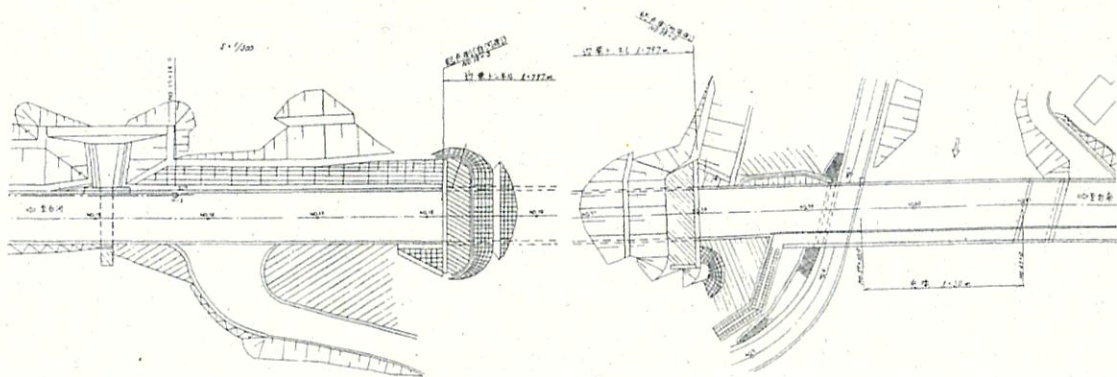


8-13 辺栗トンネル

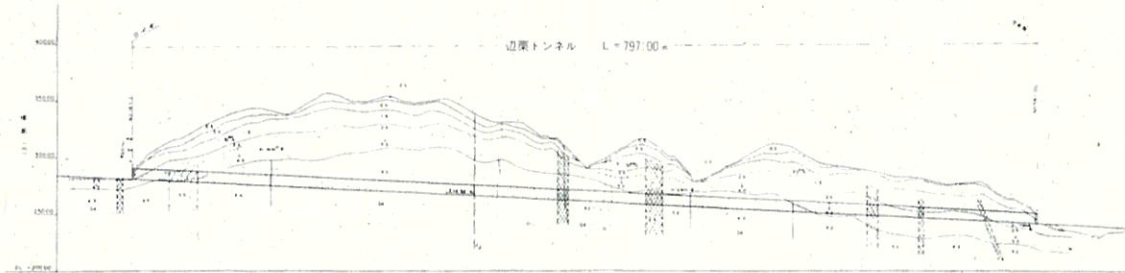


| | | | | | | |
|--------|---|---------------|-------------------------------------|-------------|------------|----------|
| トンネル名 | 辺栗トンネル | | 路線名 | 一般国道289号 | | |
| 位置 | 起点：いわき市田人町南大平字江尻 | | 終点：いわき市田人町南大平字辺栗 | | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=40km/h | トンネル延長 | L=797.0m | | |
| トンネル幅員 | W=6.59.0m | 幅員構成 及び有効高 | 0.75m + 0.5m + 3.25m + 3.25m + 0.5m | h=4.7m | | |
| 掘削工法 | 在来工法(), NATM工法(上部半断面先進ベンチカット工法) | | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他(面壁型) | | | | | |
| 内部施設 | 換気(), 照明(低圧ナトリウム)、排水(側溝・中央排水)、通程(標メタン、非常電話)、非常警報(警報表示板)、消火(消火器)、その他() | | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インパットの有無 | 有(D区間のみ)、無 | 防水工の有無 | 有(シート防水)、無 | |
| 事業名 | 国道改築 | 事業 | 工期 | 平成5年度～平成9年度 | 工事費 | 2,200百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成6年1月17日、貫通式年月日：平成8年2月26日、開通式年月日：平成9年10月28日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：フォアバイリング 3. 交通状況(交通規制等)：なし 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：錦・クレハ特定建設工事共同企業体、設計：東亜設計事務所、調査：日本物理探検 工事担当者名：いわき建設事務所 工事課工事第3係 松浦盛男 道路課道路第2係 佐藤啓太郎 道路課道路第2係 星 啓介 | | | | | |

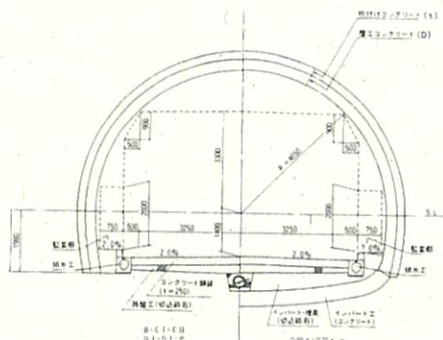
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

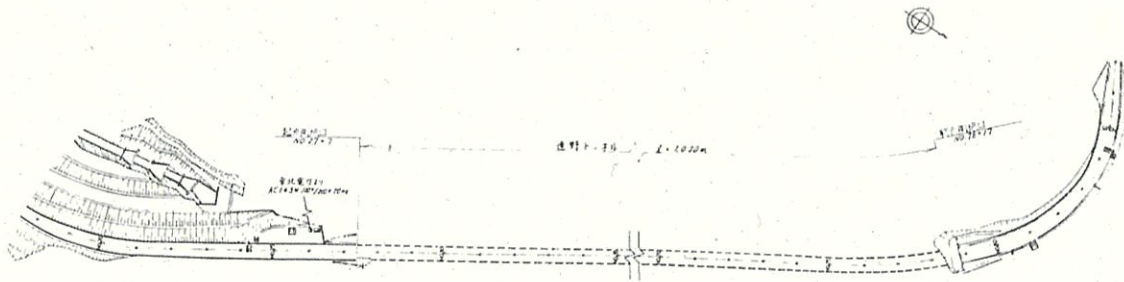


8-14 遠野トンネル

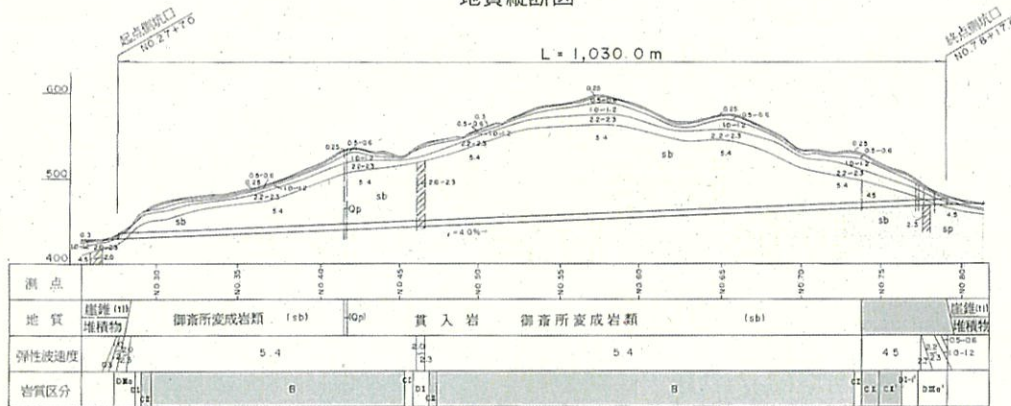


| | | | | | |
|--------|---|-----------|----------|-----------------|-------------|
| トンネル名 | 遠野トンネル | | 路線名 | 主要地方道、いわき上三坂小野線 | |
| 位置 | 起点：いわき市遠野町入遠野字久保目 | | 終点 | いわき市遠野町入遠野字白鳥地内 | |
| 道路規格 | 種別：3種3級 | | 設計速度：V | =40km/h | |
| トンネル幅員 | W=6.0 | 幅員構成及び有効高 | トンネル延長 | L=1030.0m | |
| 掘削工法 | 在来工法()、NATM工法(上部早断面先進ベンチカット工法) | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他() | | | | |
| 内部施設 | 換気()、照明(ナトリウム)、排水(側溝・中央排水)、通報(押ボタン、非常電話)、非常警報(警報標示板)、消火(消火器)、その他() | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | | インバートの有無 | 有()、無() | |
| 防水工の有無 | 有()、無() | | 防排水の有無 | 有()、無() | |
| 事業名 | 緊急地方道整備 | | 事業 | 工期 | 平成2年度～平成8年度 |
| 工事費 | 2,349百万円 | | | | |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成2年11月、貫通式年月日：平成7年3月22日、開通式年月日：平成9年7月28日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：補助工法：フォアバイリング 坑口処理：垂直掘地ボルト工 3. 交通状況(交通規制等)：なし 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：山本・堀江・鈴木共同企業体、設計：林協和コンサルタンツ、地質：日栄地質測量設計株 工事監督者名：いわき建設事務所 工事課第三係 高木 茂 安孫子辰雄 渡辺敦宏 道路課道路第一係 星 啓介 | | | | |

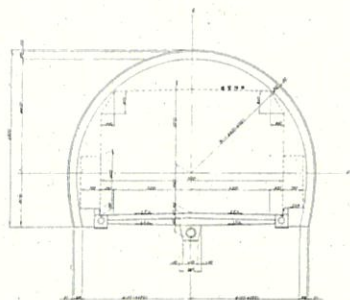
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

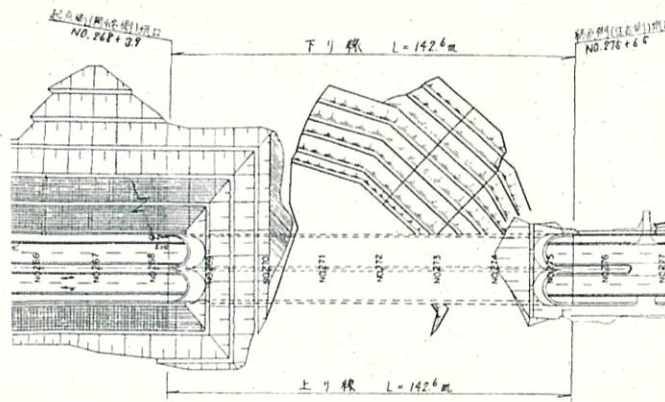


8-15 岡小名トンネル

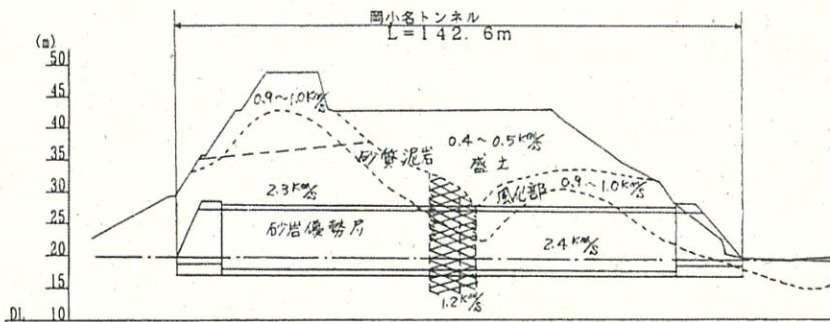


| | | | | |
|--------|--|---------------------------|-------------|--------------|
| トンネル名 | 岡小名トンネル | | 路線名 | 主要地方道小名浜小野線 |
| 位置 | 起点：いわき市小名浜岡小名 | 終点：いわき市小名浜相子島 | | |
| 道路規格 | 種別：4種1級 | 設計速度：V=50km/h | トンネル延長 | L=142.6m |
| トンネル幅員 | W=13.0/20.5m | 幅員構成 (歩道+路肩+車道+車道+路肩+緊急路) | | ×2+m h=4.7m |
| 掘削工法 | 在来工法 () , NATM工法 (中央導坑先達上部半断面工法) | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門, ウイング式坑門, 控え壁式坑門, ヘルマウス式坑門, その他 (竹割式) | | | |
| 内部施設 | 換気 () , 照明 (低圧ナトリウム), 排水 (側溝, 中央排水), 通風 (押ボタン, 非常電話), 非常警報 (警報表示板), 消火 (消火器, その他) | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装, アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有 (全区間), 無 | 防水工の有無 |
| 事業名 | 地方道改良地方特定道路整備事業 | 工期 | 平成5年度~平成9年度 | 工事費 1,364百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成5年12月3日, 貫通式年月日：平成8年8月8日, 開通式年月日：平成9年7月7日 2. 工事特記事項 (補助工法, 坑口処理等)：注入式長尺先受工 (AGF工法) クレタン注入式フォアハイルング 3. 交通状況 (交通規制等)：なし 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：福浜・加地和特定建設工事共同企業体, 設計：日本工営, 地質：日本工営 工事担当者名：いわき建設事務所 道路課道路第2係 黒田 敬 佐藤昌明 | | | |

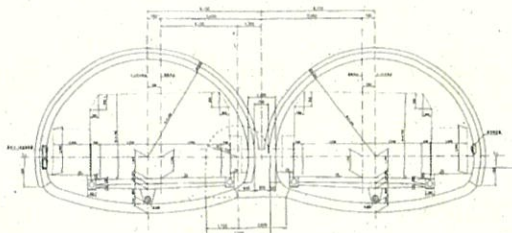
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

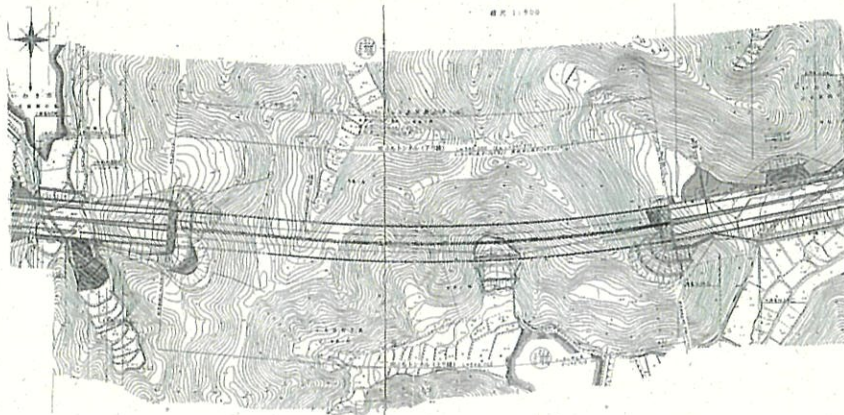


8-16 相子島トンネル

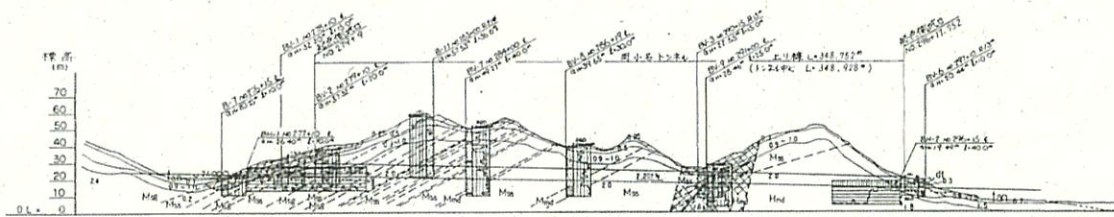


| | | | | | |
|--|--|----|----------|-----------------------------|---------|
| トンネル名 | 相子島トンネル | | 路線名 | 主要地方道小名浜小野線 | |
| 位置 | 起点：いわき市小名浜岡小名 終点：いわき市小名浜相子島 | | トンネル延長 | 上り道L=348.752m 下り道L=346.000m | |
| 道路規格 | 種別：4種1級 設計速度：V= km/h | | トンネル幅員 | W=13.019.0m | |
| 掘削工法 | 在来工法()、NATM工法(中央導坑先遣) | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ヘルマウス式坑門、その他() | | | | |
| 内部施設 | 換気()、照明(低圧ナトリウムランプ)、排水(中央・横断排水、円型側溝)、通報(押しボタン式)、非常警報(有)、消火(粉末)、その他() | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | | インパットの有無 | 有()、無 | |
| 防水工の有無 | 有(複合積層)、無 | | | | |
| 事業名 | 地方道改築 | 事業 | 工期 | 年度～年度 | 工事費 百万円 |
| 特記事項 | | | | | |
| 1. 起工式年月日：平成6年12月 貫通式年月日：平成7年12月6日、開通式年月日：平成9年7月7日 | | | | | |
| 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：終点坑口部ソイルセメント | | | | | |
| 3. 交通状況(交通規制等)：なし | | | | | |
| 4. 管理事務所：いわき建設事務所 | | | | | |
| 5. 旧街道名： | | | | | |
| 6. 峠名とその由来： | | | | | |
| 7. その他：施工：福兵・加地和組企業体、設計：株式会社橋梁コンサルタント | | | | | |
| 工事担当者名：いわき建設事務所 工事課工事第三係 松浦盛雄 | | | | | |
| 道路課都市施設係 吉田隆寿 | | | | | |

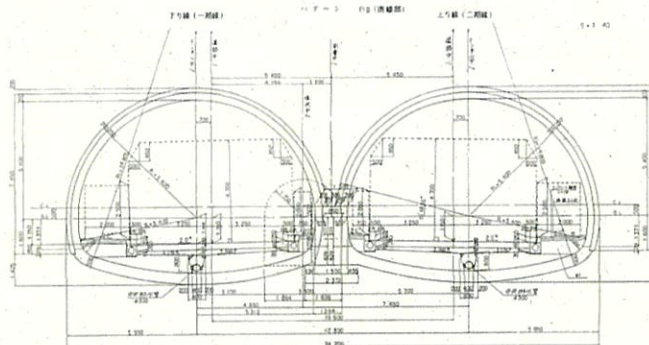
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

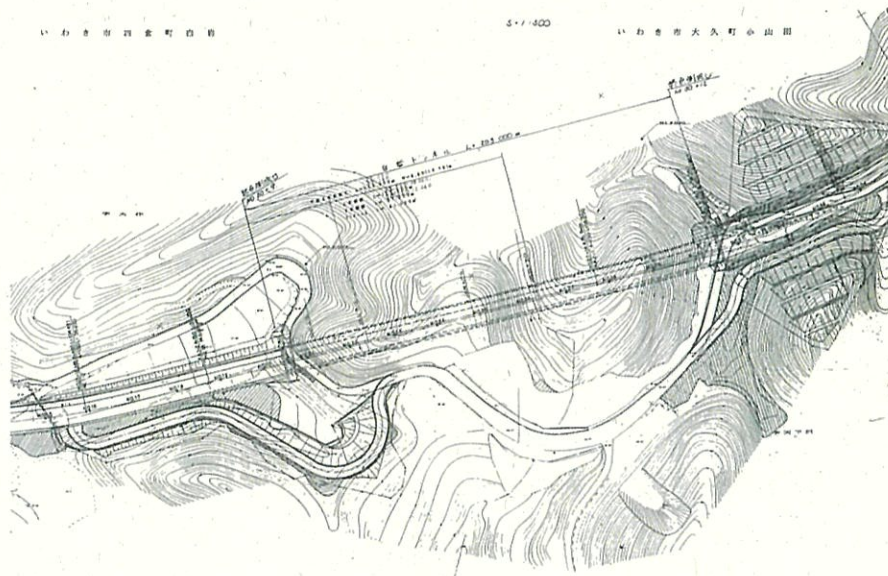


8-17 白岩トンネル



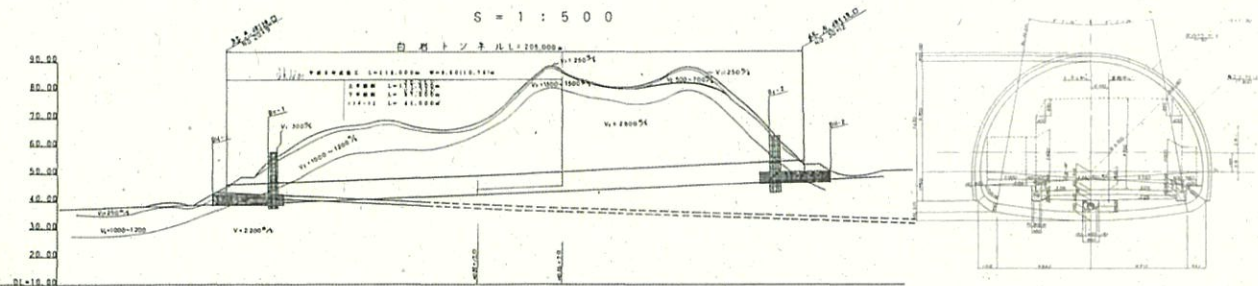
| | | | | | |
|--------|--|-----------|--|------------------------|------------|
| トンネル名 | 白岩トンネル | | 路線名 | 主要地方道白岩久ノ浜線 | |
| 位置 | 起点：いわき市四倉町白岩 終点：いわき市久ノ浜町 | | | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 設計速度：V= km/h | | トンネル延長 | L=203.0m | |
| トンネル幅員 | W=6.5/10.75m | 幅員構成及び有効高 | 2.5m + 0.5m + 3.25m + 3.25m + 0.5m + 0.75m + m | 車道幅員 | h=4.7m |
| 掘削工法 | 在来工法()、NATM工法(ショートベンチ) | | | | |
| 坑門構造 | 重力式坑門、ウイング式坑門、控え壁式坑門、ベルマウス式坑門、その他() | | | | |
| 内部施設 | 換気()、照明(低圧ナトリウムランプ)、排水(中央・横断排水、円型側溝)、通報()、非常警報()、消火()、その他() | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | | インパットの有無 | 有()、無 防水工の有無 有(シート)、無 | |
| 事業名 | 地方道改築 | 事業 | 工期 | 6年度～8年度 | 工事費 680百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成7年2月、貫通式年月日：平成7年10月26日、開通式年月日：平成9年1月16日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)： 3. 交通状況(交通規制等)：迂回 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来：天ヶ沢峠 7. その他：施工：堀江工業社、設計：協和コンサルタント 工事担当者名：いわき建設事務所 道路課都市施設係 渡辺敦宏 青木康夫 | | | | |

位置平面図



地質縦断面図

標準断面図

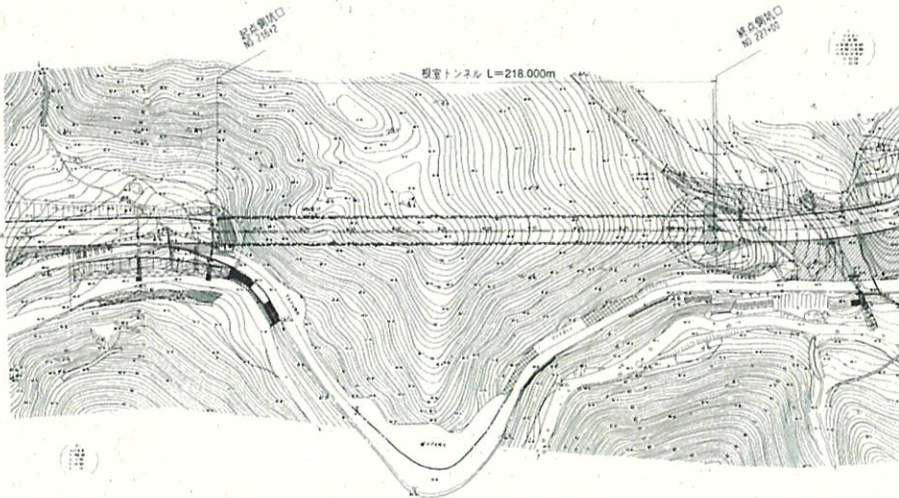


8-18 根室トンネル

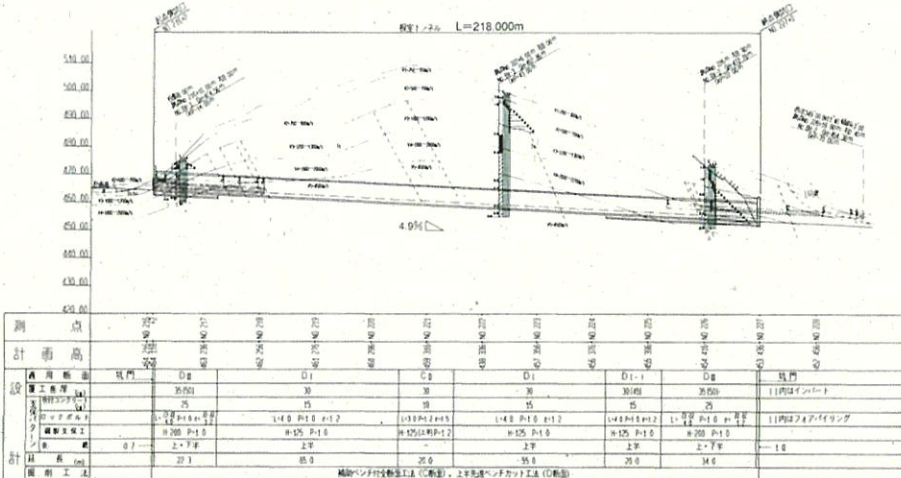


| | | | | |
|-------|---|----------|----------|-----------------|
| トンネル名 | 根室トンネル | | 路線名 | 一般国道289号 |
| 位置 | 起点：いわき市田人町旅人字荷路夫 終点：いわき市田人町旅人字荷路夫 | | トンネル延長 | L=218.0m |
| 道路規格 | 種別：3種2級 設計速度：V=50km/h | | トンネル幅員 | W=6.5/10.25m |
| 掘削工法 | NATM工法（上半先進ベンチカット及び全断面工法） | | | |
| 坑門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他（ ） | | | |
| 内部施設 | 換気（ ）照明（低圧ナトリウム）、排水（側溝・中央）、通報（ ）警報（ ）消火（ ）その他（ ）内装（ ） | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装 | アスファルト舗装 | インパットの有無 | 有(DIIIa/DIII)、無 |
| 防排水 | 防水工の有無 | 有 | 防排水の有無 | 有（ドレーン）、無 |
| 事業名 | 国道第一種改良 | 事業 | 工期 | 平成9年度～平成10年度 |
| 工事費 | 700百万円 | | | |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成9年2月4日、貫通式年月日：平成10年9月24日、開通式年月日：平成11年7月5日 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）：フォアバイリング 3. 交通状況（交通規制等）： 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名： 6. 幹名とその由来： 7. その他：施工：錦興業株、設計：東亜設計事務所、調査：日栄地質測量設計株 工事担当者名：いわき建設事務所 道路課道路第2係 星 啓 介 | | | |

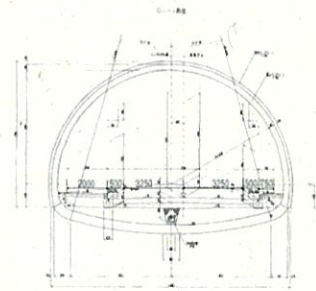
位置平面図



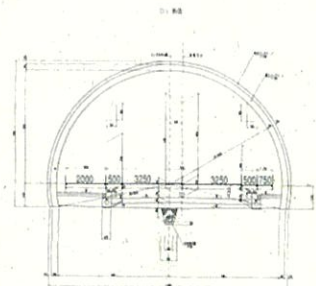
地質縦断面図



標準断面図



標準断面図

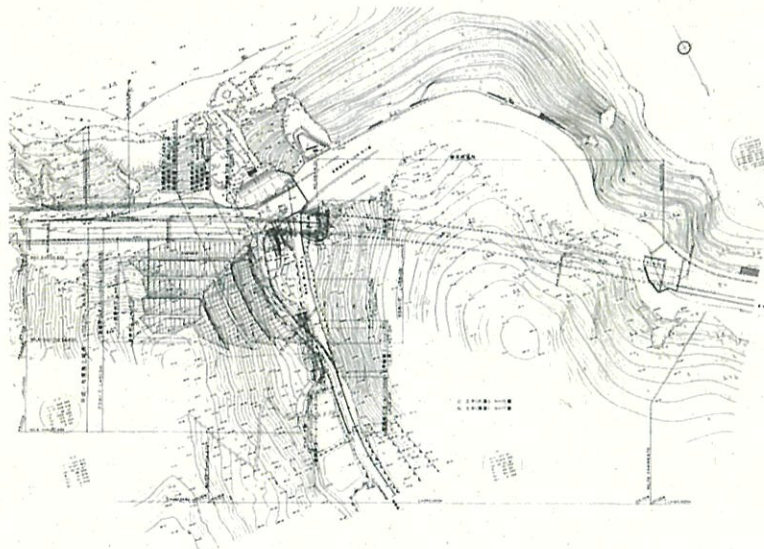


8-19 御齋所洞門

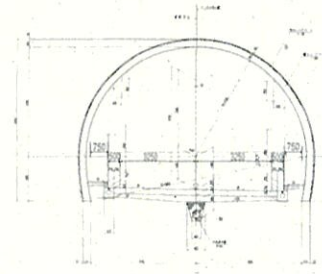


| | | | | | | |
|--------|--|---------------|-----------------------------|---------------|--------|--------|
| トンネル名 | 御齋所洞門トンネル | | 路線名 | 主要地方道いわき石川線 | | |
| 位置 | 起点：いわき市遠野町大平字血貝 終点：いわき市遠野町大平字血貝 | | | | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=60km/h | トンネル延長 | L=177.0m | | |
| トンネル幅員 | W=6.5/9.0m | 幅員構成 及び有効高 | 歩道 + 歩道 + 車道 + 車道 + 歩道 + 歩道 | 有効高 h=4.7m | | |
| 掘削工法 | NATM工法 | | | | | |
| 坑門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他 | | | | | |
| 内部施設 | 換気()、照明(ナトリウム)、排水(有)、通報()、非常警報()、消火()、その他()、内装() | | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インパットの有無 | 有(D11a/D11b)、無 | 防水工の有無 | 有()、無 | |
| 事業名 | 緊急地方道整備 | 事業 | 工期 | 平成10年度～平成12年度 | 工事費 | 720百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成11年11月9日、貫通式年月日：平成12年3月6日、開通式年月日：平成12年12月17日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)： 3. 交通状況(交通規制等)： 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名：御齋所街道 6. 峠名とその由来：御齋所街道は中流の白河地と浜通りの平城を結ぶ街道であった。御齋所峠をぬけるこの付近では峠に見通しが悪かったため、明治23年に洞門が築られ、その後、御齋所洞門として呼ばれるようになった。しかし、その洞門も風化による安全上の問題から、昭和35年に取り壊され、現在では跡が残るのみとなっている。 7. その他：施工：錦興業㈱、設計：林橋梁コンサルタント、調査：日本地質測量設計㈱ 工事担当者名：いわき建設事務所 道路課道路第2係 長谷川 誠 | | | | | |

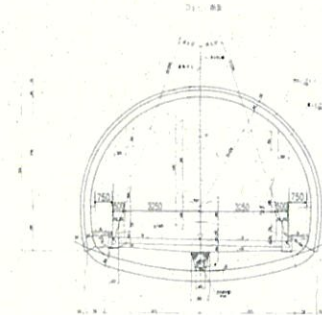
位置平面図



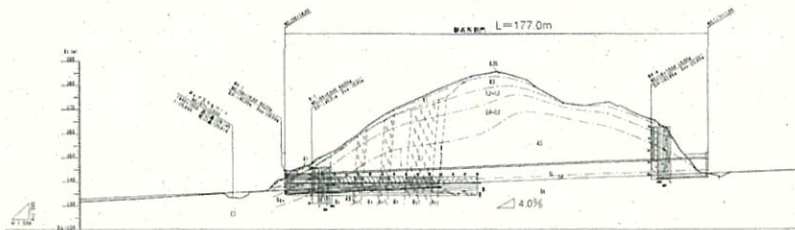
標準断面図



標準断面図



地質縦断面図



凡例

| 年代 | 地質名 | 記号 | 層厚・岩相 | 記 事 |
|-------|---------|----|---------|---|
| 新 第三紀 | 扇状地堆積物 | 4f | 角礫質じり土砂 | 磐川沿いの山麓部に扇状的に分布している。御齋所安成岩類の内部を含む土層である。 |
| | | 4g | 緑色片岩 | 御齋所安成岩の主層層で御齋所全区に分布する。灰色～緑色を呈し、片理が発達する。 |
| 先 第三紀 | 御齋所安成岩類 | 4s | 花崗片岩 | 井戸沢断面より東側に厚い層が3層分布する。灰白色を呈し、塊状の片理が発達する。風化に強く急峻な地形をなす。 |
| | | 4b | 安山岩 | 井戸沢断面の西側に厚いものが2層存在する。片状構造がかわめて割く塊状、ブロック状を呈する。 |
| | | | | |

| 距離 (m) | 地質名 | 層厚 (m) | 岩相 | 備考 |
|--------|--------|--------|---------|----|
| 0 | 扇状地堆積物 | 0.5 | 角礫質じり土砂 | |
| 2.6 | 扇状地堆積物 | 2.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 2.6 | 扇状地堆積物 | 2.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 5.2 | 扇状地堆積物 | 5.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 7.8 | 扇状地堆積物 | 7.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 10.4 | 扇状地堆積物 | 10.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 13.0 | 扇状地堆積物 | 13.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 15.6 | 扇状地堆積物 | 15.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 18.2 | 扇状地堆積物 | 18.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 20.8 | 扇状地堆積物 | 20.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 23.4 | 扇状地堆積物 | 23.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 26.0 | 扇状地堆積物 | 26.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 28.6 | 扇状地堆積物 | 28.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 31.2 | 扇状地堆積物 | 31.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 33.8 | 扇状地堆積物 | 33.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 36.4 | 扇状地堆積物 | 36.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 39.0 | 扇状地堆積物 | 39.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 41.6 | 扇状地堆積物 | 41.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 44.2 | 扇状地堆積物 | 44.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 46.8 | 扇状地堆積物 | 46.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 49.4 | 扇状地堆積物 | 49.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 52.0 | 扇状地堆積物 | 52.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 54.6 | 扇状地堆積物 | 54.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 57.2 | 扇状地堆積物 | 57.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 59.8 | 扇状地堆積物 | 59.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 62.4 | 扇状地堆積物 | 62.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 65.0 | 扇状地堆積物 | 65.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 67.6 | 扇状地堆積物 | 67.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 70.2 | 扇状地堆積物 | 70.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 72.8 | 扇状地堆積物 | 72.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 75.4 | 扇状地堆積物 | 75.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 78.0 | 扇状地堆積物 | 78.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 80.6 | 扇状地堆積物 | 80.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 83.2 | 扇状地堆積物 | 83.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 85.8 | 扇状地堆積物 | 85.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 88.4 | 扇状地堆積物 | 88.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 91.0 | 扇状地堆積物 | 91.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 93.6 | 扇状地堆積物 | 93.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 96.2 | 扇状地堆積物 | 96.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 98.8 | 扇状地堆積物 | 98.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 101.4 | 扇状地堆積物 | 101.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 104.0 | 扇状地堆積物 | 104.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 106.6 | 扇状地堆積物 | 106.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 109.2 | 扇状地堆積物 | 109.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 111.8 | 扇状地堆積物 | 111.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 114.4 | 扇状地堆積物 | 114.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 117.0 | 扇状地堆積物 | 117.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 119.6 | 扇状地堆積物 | 119.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 122.2 | 扇状地堆積物 | 122.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 124.8 | 扇状地堆積物 | 124.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 127.4 | 扇状地堆積物 | 127.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 130.0 | 扇状地堆積物 | 130.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 132.6 | 扇状地堆積物 | 132.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 135.2 | 扇状地堆積物 | 135.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 137.8 | 扇状地堆積物 | 137.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 140.4 | 扇状地堆積物 | 140.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 143.0 | 扇状地堆積物 | 143.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 145.6 | 扇状地堆積物 | 145.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 148.2 | 扇状地堆積物 | 148.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 150.8 | 扇状地堆積物 | 150.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 153.4 | 扇状地堆積物 | 153.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 156.0 | 扇状地堆積物 | 156.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 158.6 | 扇状地堆積物 | 158.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 161.2 | 扇状地堆積物 | 161.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 163.8 | 扇状地堆積物 | 163.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 166.4 | 扇状地堆積物 | 166.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 169.0 | 扇状地堆積物 | 169.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 171.6 | 扇状地堆積物 | 171.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 174.2 | 扇状地堆積物 | 174.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 176.8 | 扇状地堆積物 | 176.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 179.4 | 扇状地堆積物 | 179.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 182.0 | 扇状地堆積物 | 182.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 184.6 | 扇状地堆積物 | 184.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 187.2 | 扇状地堆積物 | 187.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 189.8 | 扇状地堆積物 | 189.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 192.4 | 扇状地堆積物 | 192.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 195.0 | 扇状地堆積物 | 195.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 197.6 | 扇状地堆積物 | 197.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 200.2 | 扇状地堆積物 | 200.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 202.8 | 扇状地堆積物 | 202.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 205.4 | 扇状地堆積物 | 205.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 208.0 | 扇状地堆積物 | 208.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 210.6 | 扇状地堆積物 | 210.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 213.2 | 扇状地堆積物 | 213.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 215.8 | 扇状地堆積物 | 215.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 218.4 | 扇状地堆積物 | 218.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 221.0 | 扇状地堆積物 | 221.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 223.6 | 扇状地堆積物 | 223.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 226.2 | 扇状地堆積物 | 226.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 228.8 | 扇状地堆積物 | 228.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 231.4 | 扇状地堆積物 | 231.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 234.0 | 扇状地堆積物 | 234.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 236.6 | 扇状地堆積物 | 236.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 239.2 | 扇状地堆積物 | 239.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 241.8 | 扇状地堆積物 | 241.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 244.4 | 扇状地堆積物 | 244.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 247.0 | 扇状地堆積物 | 247.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 249.6 | 扇状地堆積物 | 249.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 252.2 | 扇状地堆積物 | 252.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 254.8 | 扇状地堆積物 | 254.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 257.4 | 扇状地堆積物 | 257.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 260.0 | 扇状地堆積物 | 260.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 262.6 | 扇状地堆積物 | 262.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 265.2 | 扇状地堆積物 | 265.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 267.8 | 扇状地堆積物 | 267.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 270.4 | 扇状地堆積物 | 270.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 273.0 | 扇状地堆積物 | 273.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 275.6 | 扇状地堆積物 | 275.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 278.2 | 扇状地堆積物 | 278.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 280.8 | 扇状地堆積物 | 280.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 283.4 | 扇状地堆積物 | 283.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 286.0 | 扇状地堆積物 | 286.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 288.6 | 扇状地堆積物 | 288.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 291.2 | 扇状地堆積物 | 291.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 293.8 | 扇状地堆積物 | 293.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 296.4 | 扇状地堆積物 | 296.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 299.0 | 扇状地堆積物 | 299.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 301.6 | 扇状地堆積物 | 301.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 304.2 | 扇状地堆積物 | 304.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 306.8 | 扇状地堆積物 | 306.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 309.4 | 扇状地堆積物 | 309.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 312.0 | 扇状地堆積物 | 312.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 314.6 | 扇状地堆積物 | 314.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 317.2 | 扇状地堆積物 | 317.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 319.8 | 扇状地堆積物 | 319.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 322.4 | 扇状地堆積物 | 322.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 325.0 | 扇状地堆積物 | 325.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 327.6 | 扇状地堆積物 | 327.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 330.2 | 扇状地堆積物 | 330.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 332.8 | 扇状地堆積物 | 332.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 335.4 | 扇状地堆積物 | 335.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 338.0 | 扇状地堆積物 | 338.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 340.6 | 扇状地堆積物 | 340.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 343.2 | 扇状地堆積物 | 343.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 345.8 | 扇状地堆積物 | 345.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 348.4 | 扇状地堆積物 | 348.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 351.0 | 扇状地堆積物 | 351.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 353.6 | 扇状地堆積物 | 353.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 356.2 | 扇状地堆積物 | 356.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 358.8 | 扇状地堆積物 | 358.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 361.4 | 扇状地堆積物 | 361.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 364.0 | 扇状地堆積物 | 364.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 366.6 | 扇状地堆積物 | 366.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 369.2 | 扇状地堆積物 | 369.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 371.8 | 扇状地堆積物 | 371.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 374.4 | 扇状地堆積物 | 374.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 377.0 | 扇状地堆積物 | 377.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 379.6 | 扇状地堆積物 | 379.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 382.2 | 扇状地堆積物 | 382.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 384.8 | 扇状地堆積物 | 384.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 387.4 | 扇状地堆積物 | 387.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 390.0 | 扇状地堆積物 | 390.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 392.6 | 扇状地堆積物 | 392.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 395.2 | 扇状地堆積物 | 395.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 397.8 | 扇状地堆積物 | 397.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 400.4 | 扇状地堆積物 | 400.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 403.0 | 扇状地堆積物 | 403.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 405.6 | 扇状地堆積物 | 405.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 408.2 | 扇状地堆積物 | 408.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 410.8 | 扇状地堆積物 | 410.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 413.4 | 扇状地堆積物 | 413.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 416.0 | 扇状地堆積物 | 416.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 418.6 | 扇状地堆積物 | 418.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 421.2 | 扇状地堆積物 | 421.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 423.8 | 扇状地堆積物 | 423.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 426.4 | 扇状地堆積物 | 426.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 429.0 | 扇状地堆積物 | 429.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 431.6 | 扇状地堆積物 | 431.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 434.2 | 扇状地堆積物 | 434.2 | 角礫質じり土砂 | |
| 436.8 | 扇状地堆積物 | 436.8 | 角礫質じり土砂 | |
| 439.4 | 扇状地堆積物 | 439.4 | 角礫質じり土砂 | |
| 442.0 | 扇状地堆積物 | 442.0 | 角礫質じり土砂 | |
| 444.6 | 扇状地堆積物 | 444.6 | 角礫質じり土砂 | |
| 447.2 | 扇状地堆積物 | 447.2 | 角 | |

8-20 皿貝トンネル

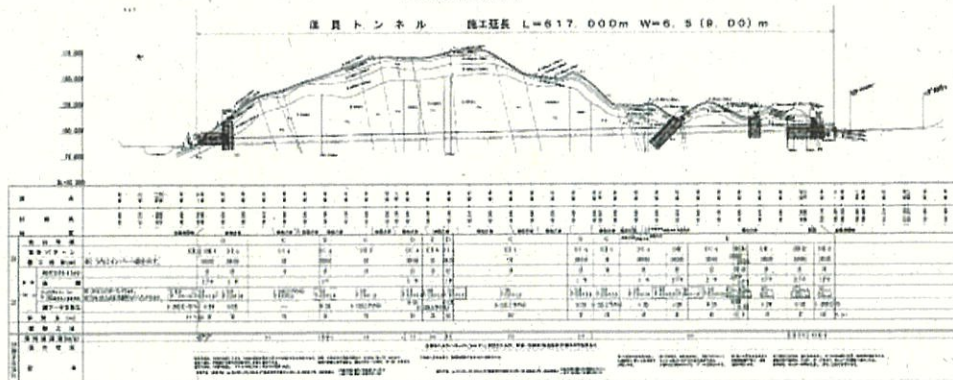


| | | | | | |
|-------|--|--|----------|-----------------|--|
| トンネル名 | 皿貝トンネル | | 路線名 | 主要地方道 いわき石川線 | |
| 位置 | 起点：いわき市遠野町大平字皿貝 終点：いわき市遠野町大平字皿貝 | | トンネル延長 | L=617.0m | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 設計速度：V=50km/h | | トンネル幅員 | W=6.5/9.0m | |
| 掘削工法 | NATM工法(補助ベンチ付き全断面工法及び上半先進ベンチカット工法) | | | | |
| 坑門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他() | | | | |
| 内部施設 | 換気()、照明(ナトリウム)、排水(中央・路肩)、通風(押ボタン・非常電話)、非常警報(非常警報装置)、消火(消火器)、その他()、内装(タイル) | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | | インバートの有無 | 有(D区間)、無 防水工の有無 | |
| 事業名 | 緊急地方道整備 事業 | | 工期 | 平成15年度～平成17年度 | |
| 工事費 | 1,520百万円 | | | | |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成15年10月24日、貫通式年月日：平成16年12月3日、開通式年月日：平成18年3月4日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)： 3. 交通状況(交通規制等)：交通規制なし(現道付替工事) 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名：御着所街道 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：渡辺・徳特定建設工事共同企業体、設計：林協和コンサルタンツ、調査：日栄地質測量設計株式会社 工事担当者名：いわき建設事務所 道路グループ 猪狩 倫、田子 勝 順 | | | | |

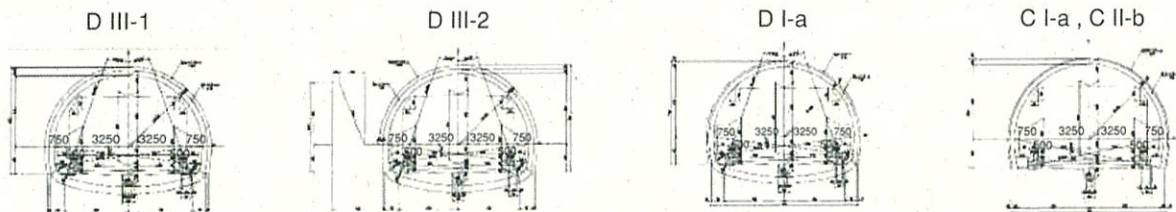
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図

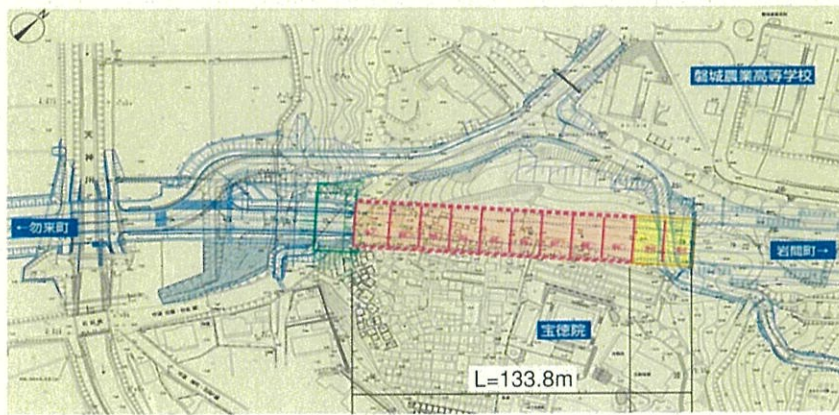


8-21 後田トンネル

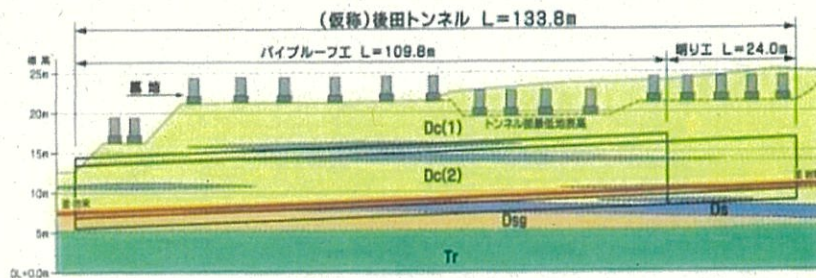


| | | | | | |
|--------|---|---------------|----------|------------------------|--------------------------|
| トンネル名 | 後田トンネル | | 路線名 | 主要地方道 日立いわき線 (都) 勿来岩間線 | |
| 位置 | 起点：いわき市後田町石田 | 終点：いわき市後田町石田 | | | |
| 道路規格 | 種別：4種2級 | 設計速度：V=50km/h | トンネル延長 | L=133.8m | |
| トンネル幅員 | W=6.0/16.5m | 職員構成及び有効高 | 歩道 | 3.75m + 1.5m + 3.0m | 車道 + 3.0m + 1.5m + 3.75m |
| | | | 有効高 | h=4.7m | |
| 掘削工法 | 特殊工法(全断面掘削、機械掘削方式) | | | | |
| 坑門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他() | | | | |
| 内部施設 | 換気(), 照明(ナトリウム・蛍光), 排水(路肩), 通報(), 非常警報(), 消火(), その他(), 内装() | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | | インバートの有無 | 有(全面)、無 防水工の有無 有(), 無 | |
| 事業名 | 緊急地方道整備 | 事業 | 工期 | 平成15年度～平成19年度 | 工事費 2,197 百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成17年2月2日、貫通式年月日：平成17年9月21日、開通式年月日：平成19年11月28日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：土被りが薄いためバイブルーフ補助工法による施工(L=109.8m) 3. 交通状況(交通規制等)：大型車通行止め(暫定供用中) 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：錦・福浜特定建設工事共同企業体、設計：日本工営㈱、調査：日本工営㈱ 工事担当者名：いわき建設事務所 都市施設グループ 大橋 晋一郎(本体)、建築住宅グループ 三瓶 聖(照明) | | | | |

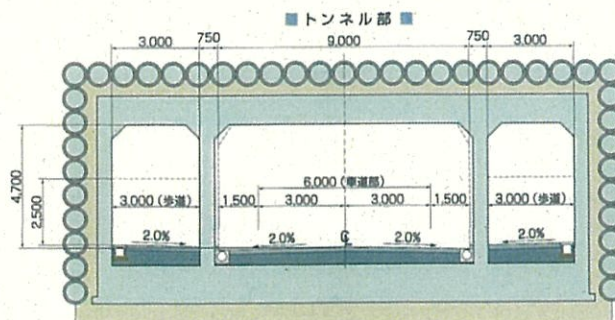
位置平面図



地質縦断面図



標準断面図



8-22 朝日トンネル



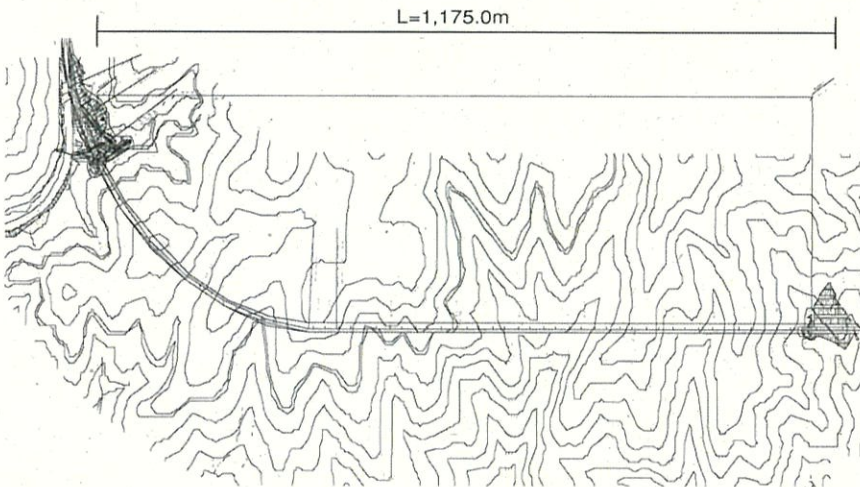
起点側坑口



終点側坑口

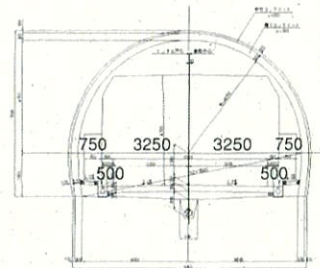
| | | | | | |
|--------|--|---------------|-----------------|-----------------------------------|----------|
| トンネル名 | 朝日トンネル | | 路線名 | 一般国道289号 | |
| 位置 | 起点：いわき市田人町大字荷路夫 | | 終点：いわき市田人町大字荷路夫 | | |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=50km/h | トンネル延長 | L=1,175.0m | |
| トンネル幅員 | W=6.5/9.0m | 幅員構成及び有効高 | 歩道+路肩+車道+路肩+歩道 | 0.75m+0.5m+3.25m+3.25m+0.5m+0.75m | |
| | | | 有効高 | h=4.7m | |
| 掘削工法 | NATM工法(補助ベンチ付き全断面工法及び上半先進ベンチカット工法) | | | | |
| 坑門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他() | | | | |
| 内部施設 | 視界()、照明(ナトリウム・無電極)、排水(中央・路肩)、通風(排タンク・非常電話)、非常警報(非常警報装置)、消火(消火器)、その他()、内装() | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有(D区間)、無 | 防水工の有無 | 有(全面)、無 |
| 事業名 | 国道改築 | 事業工期 | 平成19年度～平成22年度 | 工事費 | 2000 百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成20年1月28日、貫通式年月日：平成21年7月27日、開通式年月日：平成22年10月3日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)： 3. 交通状況(交通規制等)：交通規制なし(バイパス工事) 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：福浜大・クレハ建設特定建設工事共同企業体、設計：麻橋実業コンサルタント、調査：麻キタック、応用地質：麻キタック 工事担当者名：いわき建設事務所道路課 松山 誠、志田 欣也、久納 正義 建築課 佐藤 光則 | | | | |

位置平面図

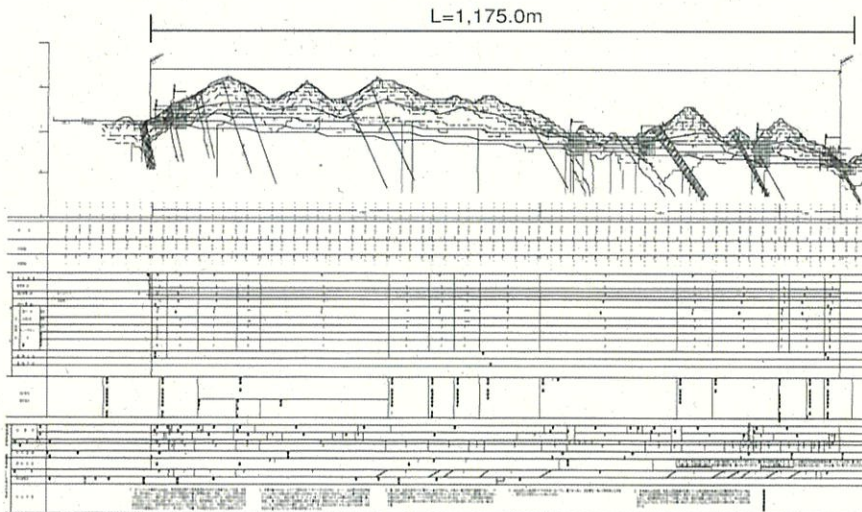


標準断面図

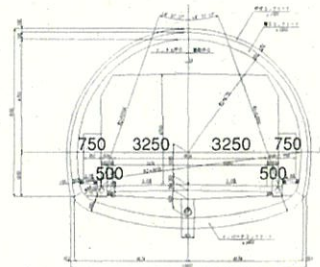
CI, CII-b断面



地質縦断面図



D1-b断面

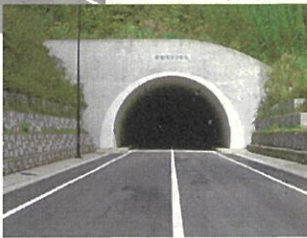


8-23

荷路夫トンネル



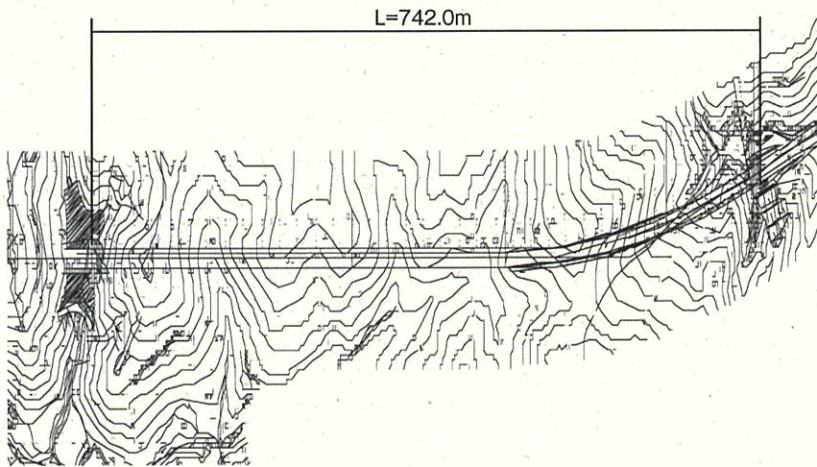
起点側抗口



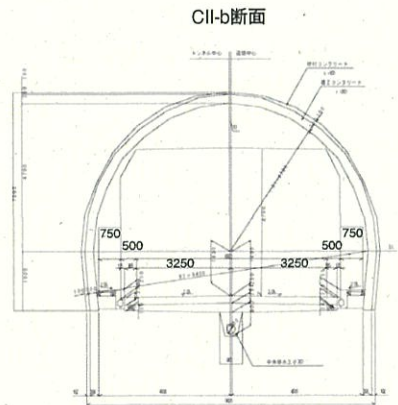
終点側抗口

| | | | | |
|--------|--|---------------|--|---------------------------------|
| トンネル名 | 荷路夫トンネル | | 路線名 | 一般国道289号 |
| 位置 | 起点：いわき市田人町大字荷路夫 終点：いわき市田人町大字荷路夫 | | トンネル延長 | L=742.0m |
| 道路規格 | 種別：3種2級 | 設計速度：V=50km/h | | |
| トンネル幅員 | W=6.5/9.0m | 幅員構成及び有効高 | 歩道 0.75m + 0.5m + 3.25m + 3.25m + 0.5m + 0.75m | 車道 3.25m + 3.25m + 0.5m + 0.75m |
| 掘削工法 | NATM工法（補助ベンチ付き全断面工法及び上半先進ベンチカット工法） | | | |
| 抗門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他（ ） | | | |
| 内部施設 | 換気（ ）、照明（ナトリウム・無電極）、排水（中央・路肩）、通報（押ボタン・非常電話）、非常警報（非常警報装置）、消火（ ）、その他（ ）、内装（ ） | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | | インバートの有無 | 有（D区間）、無 |
| 防水工の有無 | 有（全面）、無 | | | |
| 事業名 | 国道改築 | 事業 | 工期 | 平成16年度～平成18年度 |
| 工事費 | 1800 百万円 | | | |
| 特記事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 起工式年月日：平成16年12月27日、貫通式年月日：平成18年7月3日、開通式年月日：平成22年10月3日 2. 工事特記事項（補助工法、坑口処理等）： 3. 交通状況（交通規制等）：交通規制なし（バイパス工事） 4. 管理事務所：勿来土木事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：錦・福浜特定建設工事共同企業体、設計：橋梁コンサルタント、調査：日栄地質測量設計、応用地質工事担当者名：いわき建設事務所道路課 猪狩 倫、津田 正樹、久納 正義 建築課 佐藤 光則 | | | |

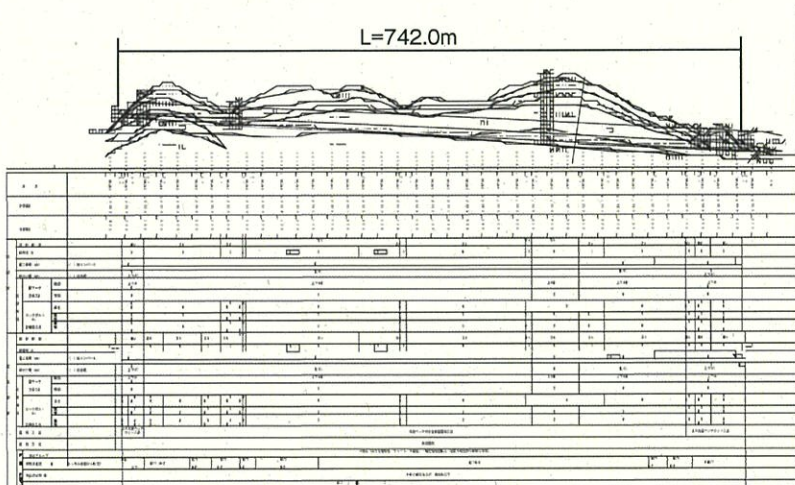
位置平面図



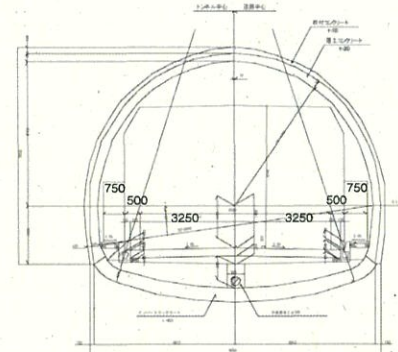
標準断面図



地質縦断面図



DI-a,DI-b断面



8-24

(仮称)戸渡トンネル

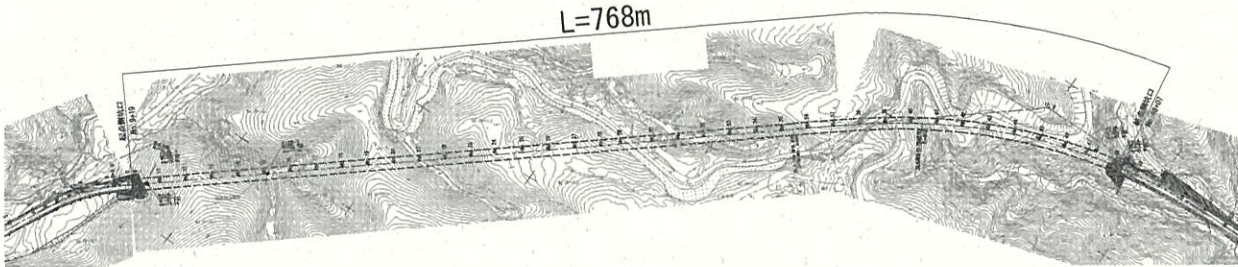


[工事中]

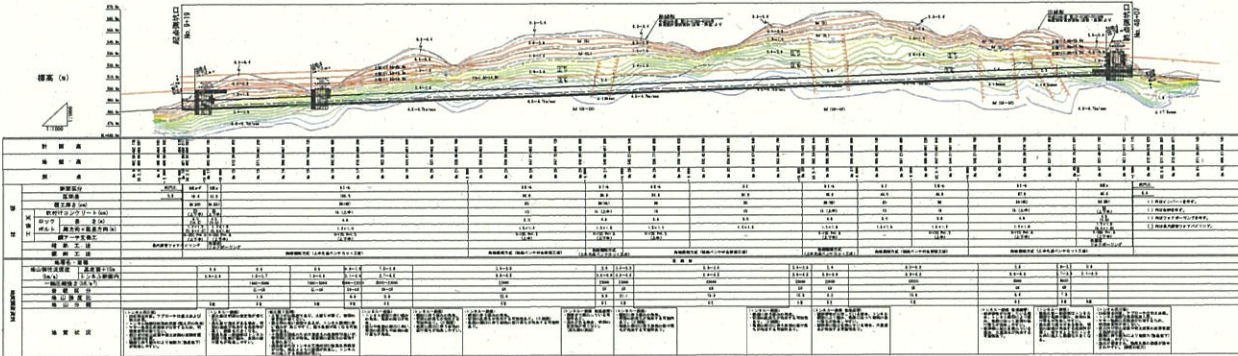


| | | | | | |
|--------|---|---------------|--|------------|----------|
| トンネル名 | (仮称) 戸渡トンネル | | 路線名 | 国道399号 | |
| 位置 | 起点：いわき市小川町紙小川字下戸渡地内 | | 終点：双葉郡川内村大字下川内字バク地内 | | |
| 道路規格 | 種別：3種3級 | 設計速度：V=40km/h | トンネル延長 | L=768.0m | |
| トンネル幅員 | W=7.0/8.5m | 積員構成及び有効高 | 歩道 0.75m + 0.50m + 3.00m + 3.00m + 0.50m + 0.75m | 有効高 h=4.5m | |
| 掘削工法 | NATM工法 | | | | |
| 坑門構造 | 重力型重力式、面壁型ウイング式、突出型突出式、突出型竹割式、その他() | | | | |
| 内部施設 | 換気(無)、照明(LED)、排水(中央・路肩)、通報(押ボタン・電話)、非常警報(警報指示板)、消火(無)、その他()、内装(側壁塗装) | | | | |
| 路面区分 | コンクリート舗装、アスファルト舗装 | インバートの有無 | 有(全面)、無 | 防水工の有無 | 有(全面)、無 |
| 事業名 | 道路橋りょう整備(再生・復興)事業 | 工期 | 平成27年度～平成31年度 | 工事費 | 3,400百万円 |
| 特記事項 | 1. 起工式年月日：平成 年 月 日、貫通式年月日：平成 年 月 日、開通式年月日：平成 年 月 日 2. 工事特記事項(補助工法、坑口処理等)：上半脚部補強対策としてウイングリブを施工 天端崩落対策として注入式フォアパイル(ウレタン系) 3. 交通状況(交通規制等)：交通規制なし(現道付替工事) 4. 管理事務所：いわき建設事務所 5. 旧街道名： 6. 峠名とその由来： 7. その他：施工：福兵衛一・堀江・加地和特定建設企業体 設計：扶オリエンタルコンサルタンツ、調査：基礎地盤コンサルタンツ株式会社 工事担当省名：いわき建設事務所 道路課 武藤季弘 | | | | |

位置平面図

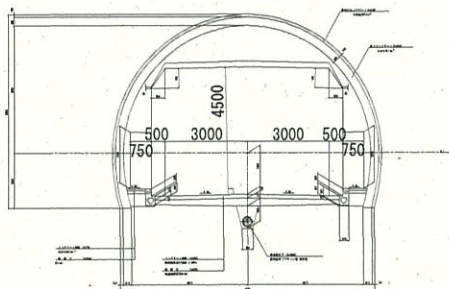


地質縦断面図
L=768m



標準断面図

標準断面図 (1)



標準断面図 (2)

